



MON Nara 通信



Numéro 5

Association Franco-Japonaise de Nara 奈良日仏協会

DECEMBRE 2019 12月

これからの催しご案内

第3回美術クラブ例会 講演会「モネとルノワール」(3/7)のお知らせ

- ★日時:3月7日(土) 15:00~16:30 ★場所:ならまちセンター(近鉄奈良駅南東徒歩12分)3F 会議室2
- ★講師:南城守(絹谷幸二天空美術館顧問)★参加申込:sugitani@kcn.jp TEL 090-6322-0672(杉谷) 定員27名
- ★参加費: 会員200円、一般500円。 ★例会終了後懇親会あり:自由参加。場所未定。各自負担。

★南城講師からのメッセージ: 印象派を代表する画家、モネとルノワール。モネは1840年、ルノワールは1841年生まれと同年代。2人が活動した19世紀後半のパリは、万博による世界的な文化交流によって名実ともに近代化の波が加速し、多様な価値観と美意識が交錯する激動の時代だった。モネは風景画に、ルノワールは人物画にそれぞれのスタイルを確立し、後世に大きな影響を与えた。モネ86歳、ルノワール78歳と当時の画家として長寿であったが、2人の晩年はモネは失明し、ルノワールはリュウマチによって身体の自由は奪われている。



ルノワール「ピアノの前の少女」
『もっと知りたいルノワール』(東京美術)より



モネ「印象、日の出」
『もっと知りたいモネ』(東京美術)より

モネの夢見を誘う風景画や、ルノワールの健康に満ち溢れた人物画からは窺い知れぬ幾多の苦難の中で生み出された名作の数々。とりわけ、2人にとって1879年は、その後の画家としての方向性を決定付けるかのような年だった。彼らに訪れた「歓喜、絶望、そして挑戦」のドラマとは...

奈良日仏協会美術クラブがご案内する「鑑賞のツボいろいろ話」と「至福の意見交換懇親会」で、早春のひと時を楽しみませんか。

第53回奈良日仏協会シネクラブ例会『気狂いピエロ』(女優シリーズ④)

- ★日時:2020年2月23日(日)13:30~17:00 ★会場:奈良市西部公民館5階第4講座室(予定)
- ★プログラム:『気狂いピエロ』(Pierrot Le Fou, 1965年, 105分) ★監督:ジャン=リュック・ゴダール
- ★参加費:会員無料、一般300円 ★飲み会:例会終了後「味楽座」にて ※例会・飲み会とも予約不要
- ★問い合わせ:Nasai206@gmail.com tel. 090-8538-2300

★妻との生活に退屈していたフェルディナン(ジャン=ポール・ベルモンド)は、偶然かつての恋人マリアヌ(アンナ・カレーナ)と再会し、ふたりは一夜を共にする。翌朝目覚めると、マリアヌの部屋に男の死体がある。フェルディナンは驚くが、マリアヌは平然として歌を唄いながら朝食を作っている。わけは後で話すというマリアヌとともに、ふたりはパリを後にして南仏に向かう。途中、強盗をしたり、怪しげな男やギャングにつきまといわれながら、ふたりは逃避行を続ける。

本作品は、『勝手にしやがれ』(1960)と並ぶ初期ゴダールの伝説的代表作。ことば、映像、音楽による引用と修辞に溢れ、画面は原色の色づかいに彩られている。南仏の海を背景に、ベルモンドとカレーナの二人の個性が際立つ。カレーナは当時すでにゴダールと離婚していたが、彼らが作りだした映画世界は観客の記憶に鮮明に刻まれて続けている。半世紀以上を経たこんにちも、カレーナの天真爛漫な表情は色あせることなくスクリーンを輝かせている。



2020 年度 総会および新年会の開催(予告)

奈良日仏協会の《2020 年度 総会・新年会》を以下のとおり開催する予定です。

- ♣ 日時:2020 年 2 月 11 日(火・祝) 総会 14:00~15:00 頃 新年会 15:00 頃~17:15 頃
- ♣ 会場:野菜ダイニング「菜宴」(奈良市小西町 19 マリアテラスビル 2F)
- ♣ 新年会は、ピアノ伴奏で合唱の予定です。みんなで声を合わせて歌いましょう!
- ♣ 時間など変わる可能性があります。1 月に改めてご案内しますので、ご予約の程よろしくお願ひいたします。(事務局)

**活動記録(詳細は次号 Mon Nara にて報告)**

- ☆10 月 30 日(水):ジュール・イルマン在京都フランス総領事との懇談会 ★野菜ダイニング「菜宴」にて
- ☆11 月 23 日(土・祝):秋の教養講座 2019 「脳の働きはこのようにして解明された」 講演と懇親会。
★講師:角田茂(大阪府立大学名誉教授、会員) ★放送大学奈良学習センター(懇親会は「菜宴」)にて
- ☆12 月 15 日(日):第 144 回フランス・アラカルト「エコール・タンタンのフランス・クリスマス菓子講座」
★講師:柳谷安以子(エコール・タンタン主宰) ★エコール・タンタンにて

<<2019 年度第 5 回理事会報告>>…事務局

☆日時:2019 年 11 月 21 日(木)15:00~16:50。 ☆場所:放送大学奈良学習センター Z306 号室。

☆出席者:三野、野島、藤村、中辻、大内、高松、三木、杉谷。

- ☆議題 1. 2019 年度会費納入額・会員数。 2. 前回理事会(10/3)後の活動:ガイドクラブ「室生寺散策」(10/5)
- 3. 今後の行事:秋の教養講座(11/23)、第 144 回フランス・アラカルト(12/15)、来年度総会と新年会(2/11)、第 53 回日仏シネクラブ例会(2/23)、美術クラブ講演会「モネとルノワール」(3/7)。 4. Mon Nara、次号 Mon Nara 通信。
- 5. その他:来年度の取り組みについて。 6. 次回理事会 2020 年 1 月 16 日(木)15:00~16:30

後記 ☆Mon Nara 通信第 5 号をお届けします。 ☆フランス語会話というのはなかなか上達しないものようです。もともと本を読むためにフランス語の勉強を始めたので、会話には興味がないと居直りながらも、これまで NHK のラジオ語学講座を聞いたり、会話参考書のテープを聞いたりなど、いろいろ試みてきましたが、長続きしませんでした。最近ではインターネットでいろんな語学教材や放送があるみたいで、私も先日、ワイヤレスイヤホンを買った嬉しさのあまり、あれこれ聞いてみました。現在、NHK ワールドジャンプのフランス語版のラジオ放送にはまって毎日聞いています。フランス本国のラジオ放送がみんな早口で聞き取りにくいのに比べて、ゆっくり喋ってくれるのと、内容がすべて日本の話題で言っていることの見当がつくので、分かりやすい気がします。フランス人に日本語を教えるシリーズがあって、これがいつもと逆転していて新鮮で面白く、ためになります。電車のなかとか歩きながら聞いていますが、果たしていつまで続くか。 ☆皆さんのフランス語勉強法はいかがでしょうか。Mon Nara 誌への会員投稿欄へぜひ記事をお寄せください。(杉)

- ◆当協会では**会員を募集**しております。お申込み、お問合せは下記事務局まで。
- ◆Mon Nara 誌への投稿、とくに新鮮で多様な話題、直近のフランス情報などを歓迎します。誌面の都合でご相談のうえ表現を変えさせていただくことがあります。Mon Nara2 月号は 1 月 31 日が原稿締切日です。
- ◆会員のみならず「Mon Nara」(2 月、6 月、10 月発行)、または「Mon Nara 通信」(4 月、8 月、12 月発行)に**チラシ同封を希望される方**は、1) 内容がフランスに関わるもの、2) 本人または代理人が発送作業に参加、の二つの条件を満たせば同封可能ですので、下記事務局までお問い合わせください。

Mon Nara 通信 2019 年 12 月 numéro 5

奈良日仏協会 Association Franco-Japonaise de Nara

HP : <http://www.afjn.jp> E-mail : nara.afj@gmail.com FAX : 0742-62-1741

〒630-8226 奈良市小西町 19 マリアテラスビル 2F 野菜ダイニング菜宴[郵便物のみ] 発行責任者:三野博司